

T: はい、はじめまして、【T】と申します。  
I: 【I】と申します。  
よろしく〈はい〉お願いしまーす。  
T: え、【I】さんですか？  
I: はい。  
T: はい。  
あの、【I】さんは、いつごろ、えー、日本にいらっしゃったんですか？  
I: {ブレス} , 197 [せんきゅうひゃくななじゅう] , うん, 999年, 98年。  
T: そうですか。  
I: うん。  
T: そうすると、今、もう何年になりますかね？  
じゅう...  
I: 今、ちゅうねん [10年] , 11年ぐらいになります。  
T: そうですか〈はい〉。  
で、ずっと、ここの、えー、【地名1】？  
I: はい。  
T: あー、そうですか。  
えーと、ご出身をうかがってもいいですか？  
I: はい。  
T: はい。  
I: こつーじん [ご主人] は、前は、長距離運転して〈はい〉、ほとんど、うちがいませんでした。  
T: あー、そうですか、はい。  
I: と、ば、もばあちゃんと〈はい〉2人で〈はい〉、なんか、畑とかすくり [作り] ながら〈ふーん〉、とう勉強会に来て〈はい〉、すくだい [宿題] もらったときに〈はい〉、おばあちゃんが、あの、カタカナで〈ええ〉、教えてもらったときは〈はい〉、わからないとき、ひらがなで〈はい〉、自分で〈ええ〉、す、あの、探してみても〈はい〉、直したり〈はい〉。  
でも、か〈はい〉、あの、ばあちゃんは方言で〈ふーん〉はなすがら [話すから] 〈うん〉、これが、慣れたのゆ〈んー〉。  
あー、これでいいなと思ったの。  
だけ、街の人が、あたし会うときに〈はい〉、日本語通じたね〈ええ、ええ〉って言ったけども〈はい〉、【地名2】の結婚式行ったとき〈はい〉、この、彼女、日本に来て〈んー〉何年になったかって〈うん〉、あの、か、韓国の人のだんなさんが〈はい〉、で、4年ぐらいかな〈はい〉ったっけ、まーた、言葉が変だな〈んー〉、って言ったのよ〈はいはい〉。  
このとき、ショック〈なるほど〉、びっくりしました。  
T: わかりまし...  
それが、まー〈うん〉、日本語を始めるきっかけですね。  
I: うん、それで〈はい〉、なぜ、うちの街は日本語教室がないかな〈はい〉って思いながら、あの、役場の人〈んー〉誘って〈うん〉、【地名3】まで行ったときに、帰りに〈はい〉、さ、ま、なんとかお願いできますか〈うん、うん〉ったっけ、何を〈はい〉、なんですか、って〈はい〉。

街、あちこち、全部、日本語教室が〈はい〉あったけども、【地名1】はないですね〈はい〉って言ったら、そうだ〈うんうんうん〉、わがった、わかりました〈うんうん〉、今度相談してすくり [作り] ましょう〈はい〉って〈はい〉、言って、{ブレス}、2003年、かっかな〈はい〉、2002年、がっかな。

このとき〈うん〉、8月に頼まれて〈はい〉10月に勉強始まったのよ。

T： わかりました。

ちょっと、その辺、あとで、またゆっくりうかがいますね〈うん〉。

えーと、さっき、ご出身っていうか、あの、どこからいらっしゃいましたか？。

えー...

I： あたし？。

T： はい。

I： 韓国から。

T： 韓国ですか。

韓国のどこでしょうか？。

I： 【地名4】。

T： はい、そうですか、【地名4】ですか〈はい〉。

ちょっと、【地名4】は、どんなところか、教えていただけますか？。

I： あの、一番〈はい〉、料理がおいしい〈はい〉。

あと、えーねんかいが、一番\*〈はい〉。

あの、おどりとか〈はい〉、あの、しょとうとか、すんごくいいところだね〈うん〉。

で、みんなが、こう、むがーし [昔] からの、南のほうから〈はい〉よーり [料理] が〈はい〉始まって、ソウルに行ったのよ。

T： はい、そうですね、はい。

I： ん、で、すんごくね。

味は〈はい〉、【地名5】ど〈はい〉、あたしの街ど、同じしゅっぱい感じ。

T： そうですか。

I： うん。

T： ふーん。

I： だから、すごくよがったのよ。

T： それはよかったですね〈ねえ〉。

口に合うっていうのがね〈うん〉、同じで〈うん〉。

そうですか。

で、ところで、その、えー、えー、【S】さんも、あの、いろいろ、韓国料理お作りになりますよね？。

I： はい〈はい〉、すくります。

T： ねー、【地名4】出身でいらして...

なんか、あの、得意料理ってなんですか？。

I： とくによーり [料理] が〈はい〉、ビビンバ。

T： はい、【地名4】式ビビンバですか？。

I： うん。

T： はい、ちょっと、その作り方を、あたし、あ、東京に帰ったら作りたいので、教えてください。

I： あの、ほとんど〈はい〉、ナムルが、何種類でもいいですよ〈はい〉。

まず、一番、みち、あの、ちぐないと、やっちゅぐらい〈はい〉、ナムル、モヤス [モヤシ] 〈はい〉、ハウレンソウ〈はい〉、あと、ニンジン、ダイコン、セリ、なんだかな、セリ、あの〈はい〉、キノコ〈はい〉、なんだっけ、あの一、肉の、なんだっけ。

T： はい、なんでした...

I： 細かくした、なんだっけ、ん...

T： 肉...

I： 挽き肉〈はいはい〉、うん〈はい〉、挽き肉と〈はい、ええ〉、あと、なんだっけ、卵〈はい〉、で、しぐなく、場合は、ころだけやっても〈はい〉、きれいな色が飾れば、あの、あたたか見え、もえさ〈うん〉、こう、きれいに〈うん〉やれば、すんごくおいしいのよ。

T： そうですか、ほ一。

I： ほとんど、味は〈はい〉、塩とこまあぶら [ごま油]。

T： はい、わかりました。

やってみますね〈はい〉。

それで、あの、よく、ビビンバっていうと、チョンジュビビンバって...

I： あ、ちょ、だけ...

T： あれ、ちょっと違いますよね。

I： 違うんだけど、隣町。

T： はあはあはあ...

I： あたしが、あの、生まれたところ、隣だ。

でも...

T： ああ、はあはあはあ。

じゃ、同じですか？。

I： うん、同じ...

T： ちょっと違いが？。

I： ううん、ちがくない。

T： あ、そうですか。

I： あたしは、【地名5】道だけど〈はい〉、チョンジュの場合は〈はい〉全羅北道。

T： はい、じゃ、同じ...

I： だけ、同じ。

T： あ一、そうですか、わかりま...

じゃ、おいしいはずですね〈はい、は〉、わかりました。

で、あの、よくね、ビビンバ、わたしも大好きなんですけど、韓国の方は、よく、すぐ混ぜますよね〈はい〉。

日本の人は混ぜる、て、食べるの、あまり好きじゃない。

I： て、らんというと〈はい〉、このビビンバブの、あの、むがし [昔] 〈はい〉、あの、畑もない〈うん〉、田んぼもない〈はい、はい〉ときに、野菜だけとって〈うん〉食べるの〈うん〉地域があったのよ〈はい〉、むがしむがし [昔々] 〈はい〉。

それで〈はい〉，1月のちゅーこにち〔15日〕の日〈はい〉，余ったのくあん〔ご飯〕の〈うん，うん〉うい〔上〕さ，これを混ぜて食べれば〈うん〉，おなかいっぱいなるがら〈うん，うん〉，これが，ピピンパブになったのよ〈うん，うんうんうん〉。

だっけ，日本のばや〔場合〕，混ぜご飯でもいいかな，名前が。

T： あー，それと，あ，なるほど。

I： で，これを混ぜて食べたら〈んー〉，こあん〔ご飯〕しくなく〔少なく〕〈うんうんうん〉ても，野菜いっぱいだから〈なるほど〉，腹いっぱいになるわ。

T： そうですね，はい。

I： でか，昔，これが〈はい〉，あの，昔から〈はい〉，なりたのが，今，名前がちょっと変わって，ピピンパブになった。

T： はー，わかりました〈はい〉。

で，あの，今，えー，料理の話が出たんですけど，韓国と日本では，例えば，食事の仕方なんかも，ずいぶん違いますよね，食べ方とか？。

I： 食べ方は違います。

T： それで，なんか...

I： 韓国は〈はい〉，スプーンで食べるんだけど〈はい，はい〉，ここ，箸で食べる。

T： ええ，食べ方も違いますよね〈うん〉。

I： で，皿さ，こさら〔小皿〕，使わないで〈はい〉，このままとって食べるんだけど〈ええ〉，日本に来たら〈はい〉，こさらもあるし，ちょっと〈うん〉，こう，中の，ちょっと〈うん〉，大きさもあるし，いろいろとって食べるかたを〈うん〉，最初，なぜ，こうなるんだら〈うん〉っととき，びっくりしました〈はい〉。

T： で，あの...

I： でも...

T： はい，どうぞ。

I： {ブレス}，でも〈はい〉，こう，片付けときに，あー，こりゃ，き，いいなと思いました。

T： そうですか。

I： なんとという〈はい〉，みんなが，箸が，行ったり来たりじゃなく，ちぶん〔自分〕が食べたものをとって食べるから〈うん〉，なん〈うん〉，あるく〔悪く〕ないなと思いながら〈うん〉，あの，今は，ちゃんとやってみます。

T： それでいいと。

I： うん。

T： でも，なんかね，よく韓国の方は，えーと，取り皿だとか〈うん〉，取り箸〈うん〉，それ，そういうのは，その，みんな友だちなのに〈うん〉，なぜそんなことするって，よく言うんですね。

やっぱりみんなで〈うん〉つつきましょうと，どうですか？。

I： で，でも，韓国では，こうなったけど〈んー〉，ここに来た〈うんうん〉，食べるかたが正しいなど，わたしは思う。

T： あ，そうですか，ほー。

I： なんとという〈はい〉，あの，のごった〔残った〕のものが，汚れじゃない〈はいはい〉，はあ。

始め，すくったから〈はい〉，新しい箸で，みんなとってくれるがら〈はいはい〉，あの，残

ったのものは〈はいはい〉、あんまり〈んー〉、んー、汚れじゃないかな、と思いますよ。

T：なるほどね〈うん〉、わかりました。

さっき、いろいろ、あの、ね、日本語教室の話とか出たんです...

【地名2】に行ったときに、ちょっと、自分の日本語を、いろいろ感じたっておっしゃいましたよね。

I：えー、すんご...

T：そのことを、ちょっと、もうちょっと教えてください。

I：あの、このとき〈はい〉、あの、結婚式だときに〈ええ、ええ〉、あの、みんなで、こう座ってさべる〔しゃべる〕〈はい〉ときでした。

だけでも、一人は、子どもがいるし〈うん、うん〉、勉強もできるの人だけでも〈はい〉、あたしのうちは子どもがないがら〈はい〉、やっぱり子どもから、かっこう〔学校〕に帰って、子どもから、なりの、お母さんはすごいよ〈うん〉。

これわかってました〈うん、うんうん〉。

で、それで、うちに帰って〈はい〉、なぜ、また、あたしができないかなったっけ〈ほー〉、一人では無理だなと思いました〈うん、うん〉。

それで、ここに、日本語きょうしつ〔教室〕〈うん〉すくって〔作って〕〈うん〉、で、まず〈うん〉、食べるの、あの、読み方が〈うん〉あるんだけど〈うん、うん〉、【地名2】行ったときに、だんなさんと2人だけ、食うかって言ったのよ〈うんうん〉、2人で〈うん〉。

食うかが何〈うんうん〉、わかんない〈うん〉。

だけお、2人で〈はい〉、食うってやったのよ。

だけ、隣の人が、あ、この言葉変だなって言ったの。

T：はー、そこから気づいたんですね。

I：うん。

すんごく、びっくりしました。

T：あー、そうですか。

I：あたしは〈はい〉、街の人が、ちょうじゅだちょうじゅだ〔上手だ上手だ〕〈うん〉、やったから〈はい〉、ちょうじゅ〔上手〕だと思ったのよ〈ええ、ええ、ええ〉。

で、これが間違い。

T：はー、そうですか。

I：ほんつとにショックでした。

T：なるほど。

そのあと、こう、いろいろ努力なさって〈うん〉、日本語教室で、で、あの、今、どんなような、勉強したりしてらっしゃるんですか？。

I：勉強したいこと？。

T：え、してらっしゃるんですか？。

なんか、ちらっと、ちょっと、こないだ、能力試験受けられたって、ちらっと聞いたんですけども。

I：あー、あたし、ちゅうりし〔調理師〕免許と〈はい〉、2級、どうせんすると思います。

挑戦したい。

T：はー、その、なんか、す、ということは、3級は合格なさったんですよね？。

I : うん〈はー〉。

3級とったら、ちょっとちしん [自信] があって〈ほー, ほー〉, あー, 年とってもできるんだ〈うん, んー〉, のりよく [努力] すれば〈うんうんうん〉, って感じがありました。

T : でも, なんか, たぶん, すごく努力をなさったんですね〈うん〉, ゼロでいらして?。

I : で, で, 2時〈はい〉, 夜中3時, 2時まで勉強したんだよ〈はー, なるほど〉, 初めてときは〈ええ〉。

絶対負けないように〈はい〉, あたしも〈はい〉, なんとかできないかなと思って〈ええ〉。

勉強のは大好きだから〈はい, はい〉, 夜中でも時間かかっても〈んー〉, 時間わからなくなるね〈うんうん〉, むじゅ [夢中] なれば。

T : で, あの, えー, 【I】さんにとって, 何が一番大変でしたか, 日本語を勉強する上で?。

I : 上で。

書き方〈書き方〉, 読み方。

T : そうですね。

I : 読みがた〈んー〉, 難しい。

T : そこになんか, 【I】流の工夫ってありましたか?。

I : ぜん, なんだかな〈はい〉。

だんなさんが, 【人名1】っていうのよ〈うん〉。

あ, 【人名1】は, いとこの名前じゃない, だっけ, 行こ〈うん〉。

こうふうになるのよ〈うん〉。

ペーンきょかい [勉強会] 来たときは, 行きましょう〈うん〉, 行ってらっしゃい〈うん〉, こう言うんだけど〈はい〉, うちの場合は, ほとんど, 行こ, 【人名1】, こう言うのよ〈はい〉。

で, これ, 意味がわからなくて〈はい〉, きょうしつ [教室] に来て〈はい〉, 先生さ, 行こ, 【人名1】〈うん〉, くたが〈うん〉, 何でしょうかって〈うん〉, 先生さきたら [聞いたら]〈うん〉, 漢字で書いてくださいって言ったから〈はい〉, 漢字で書いてもらった〈はい, はい〉。

この意味だな〈はい〉と思ったのよ〈はい〉。

いやー, 面白くて, よーし〈はい〉, これから勉強だって。

T : あ, なるほどね。

I : だから, 勉強が大好きだよ。

T : そうですね。

I : 今も同じ。

T : はい。

で, ちょっと, あ, うかがってもいいですか。

ご主人は韓国語お話になりますか?。

I : じえんじえん [全然] 。

T : そうですね。

もし, できたら, やっぱりご主人も韓国語勉強するなんてのは, いいですよ。

どうでしょう?。

I : うん。

でも, だんなさんは〈はい〉, いらないうって言うのよ〈おー, そうです...〉。

なぜですか〈はい〉 ったっけ, あんたいるから大丈夫じゃねえ〈んー〉。

でも、きれいの言葉、5つだけよしえ [教え] ました。

T: はい、そうですか。

I: カムサハムニダ〈はい、はい〉, コマスムニダ〈はい〉, イプダ〈はい〉, アニョハセヨ〈はい〉, と、きれいです〈はい〉, きれいですね, とか〈そうですか〉, これ5つぐらい。

T: なるほど。

I: これだけ〈はい〉 覚えれば〈はい〉, いいなと思うし, あと, あ, 6つだ, マシスムニダ。

T: あー, そうですね〈うん〉。

大切ですね〈うん〉, ろう, 料理には {笑}。

I: これだけ, 教えたのよ〈はい〉。

でも, 韓国さ〈はい〉, 2人で行ったときには〈はい〉, あたしより, 字読めないんだけども〈はい〉, 看板見て, あ, これが食べる店, すぐわかる。

T: はー, すごいですね。

ご夫婦して...

I: 日本語, かえるわ, 韓国語で歌ってるよ, だんなさん。

T: はー, すごいですね。

そうですか。

I: 十八番の韓国〈はー, \*〉, 『釜山港帰る』だって〈はー〉。

T: あー, なるほどね。

あの, ちょっと話は変わるんですけど, あの, えーと, 趣味はなんでいらっしゃいますか?。

I: 趣味?。

T: はい。

I: {ブレス}, 昔は趣味がいっぱいあるんだけど〈はい〉, 今は, ほん, ほとんどないな。

T: そうですか〈あん〉。

I: 今は, 琴, 習います, 琴。

T: ほー, そうですか。

I: 琴, 習います。

T: あの, お琴と, それから, 韓国には, カエグムってありますよね〈うん, カヤグム, うん〉。カヤグムとの違いってどんなところですか, 音だとか, こう, 形とか?。

I: んー, は〈はい〉, ぶかし [昔] 〈はい〉, 日本も, 韓国のカヤグムと同じ琴で, 琴やったと思います〈はい, はい〉。

で, 変わったのほうは〈はい〉, 今, すっかいで〈はい〉, やるんだけど, 同じだと思う。

T: んー, そうですか〈うん〉。

あの, 音なんかはどうですか, 音色は, うん?。

I: 音もいいと思うな〈んー〉。

T: そうですか〈はい〉, はい。

I: だが...

T: わたしもカエグム大好きなんです, はい。

I: あー, そうですか。

だって, おとったり〈はい〉, こなれば, すんごいいいのよ。

T: そうですか。

I： だから、これは〈はい〉、韓国の思い出した、あ、これカヤグムの音だなと思って〈うん〉、何年ぐらいやったけど〈はい〉、あの、こうちょうせんにひかれて、ちょっと、今、休み中。

T： そうですか〈うん〉、なるほどね。

I： でも、元気なれば、まだいけますよ。

T： はい、なるほどね。

いろいろなことを、こう、挑戦してらっしゃるんですね。

で、あの、えーと、【地名4】っていうところは、やっぱり、地域社会が、とってもね〈うん〉、こう、仲が良くて、あの、とても情が濃いところですよ〈ねえ〉。

で、えー、【地名1】って、どんなところですか？。

非常に似てるんですか？。

I： 似てる〈はい〉じゃないんだけど〈はい〉、7月の28の日は〈はい〉、ま、あ、あたし、うん、だたけ、あたしが住んでるところが〈はい〉、お祭りだよ〈はい〉。

で、このときは、よーり〔料理〕を、ちゃんと準備して〈んー〉、みんな、あさげ、食べるのほうは〈うん、うん〉、韓国と似てる。

T： あ、やっぱりそうですか〈うん〉。

ほおほお。

I： だから、あたしは〈はい〉、日本じゃない感じが、ときどきありますよ。

T： あー、そうですか、ふーん。

I： で、だんなさんは韓国よーり好きだし〈うんうんうん〉、ほとんど、よーりや〔料理屋〕がら〈うん〉、とってないのよ〈んー〉。

全部手作り〈ほー〉、韓国のよーり〈はい、なるほど〉。

でるむ、げんかいぐむ、くるし〈うん〉、ちょうかいむけるし、いーっぱいくるのよ。

T： 【地名1】って、いいとこですね。

I： うん、すんごくいいて、ところよ。

T： そうですか。

で...

I： 離れない。

T： そうですか。

あのー、その中で、たぶん、これだけ意欲的な【I】さんなので、なにか、いろいろ活動とか、してらっしゃるんですか、街で？。

I： 街で〈はい〉、活動は、今ないんだけど〈はい〉、あたしがやりたいのほうは〈はい〉、一人暮らしのばあちゃんたちに〈うん〉、なんかよーりを、つこすだけ、すくって〈ほー、ほー〉、食べさせたいなー、と思い。

T： いいですねー。

I： で、い...

T： 例えば、どんなふうな、きか、あの、計画ですか？。

I： あの、だれもない、で〈はい〉、子どももそう、みんな出稼ぎで〈はい〉、一人のおばちゃん〈はい〉。

からいものじゃなく、優しい味のものを〈うん〉、すくって食べさせようかなと思います。

T： んー、そうですか。

I： で、今〈はい〉、さかい [社会] 保険の人たちの、すきあって〈うん〉、あの、みんなでこう、おち [おうち] の中で〈うん〉、ぼーちゃん [ぼあちゃん] たち〈うん〉、ちーちゃん [じいちゃん] たちを、あの、いちゅも [いつも]、こう、なんです\*〈はい〉、面倒見る、世話するの人たち〈うん〉、あじまり [集まり] があるのよ〈ほー〉。

で、うちのぼあちゃんも89歳〈はい〉。

腰が、ちゃんと曲がったけども、元気。

T： あ、そうですか〈うん〉。

I： だから、これを話しながら〈んー〉、だっけ、福祉の人たちが〈うん、うん〉、あたしから勉強したと〈ほー〉。

で、何をもって言ったら〈はい〉、あなたは、人の心を読むっていうの〈ほー、ほー、ほー〉。

お母さんが、何が欲しいか〈ほー〉。

例えば〈はい〉、日本の昔のおばちゃんは、頭はあんまり洗うのを面倒だと思って〈うん〉、洗わないのよ〈うん、うん、うん〉。

で、いつか、お母さんのこ、ちょ、ここが〈うん〉、ちょっと、苔があったのよ〈うんうん〉。

{ブレス}、どうやって、傷つかないで〈んー〉、これをちょっと洗って〈うん〉やるかなと思ったときに〈うん、うん〉、母さんお願いがある〈うん〉ったっけ〈うん、うん〉、なん、なんだかい、って〈うん〉。

風呂場に行って、ちゃぶとん、くびだけ、ちょっと〈うん〉、あたしにお願いできない〈うん、うん〉、ったっけ、なぜあったっけ〈うん、うん〉、お母さん、こう〈うん〉、頭の中に、な、なにかある〈うん〉。

で、このとき、ちょっと、ご、すめ [爪] が長かったのよ〈うん〉。

たっけ、ゴム手袋、はいて〈うん〉、これからお母さんのこと面倒見なければならぬ〈うん〉。

だから、今は〈うん〉、ネンス [リンス] するのよ〈うん〉って言ったら、そう、って、これ、苔取れました。

T： はー、そうですか〈うん〉。

そうやって、少しずつ、こう、いろいろ...

I： うん、少し少し〈はい〉。

と〈はい〉、すみ [爪] が伸ばしたときに〈はい〉、痛くない〈うん〉、今、あたし、ちょっと取ってやるかった〈うん〉っけあれば〈うん〉、いいか、きたねが、あたしがやるって〈はい〉。

いいよ、わたし〈うん〉、これからだよ〈うん〉、これから〈うん〉。

だって、ちゃんとやれば〈うん〉、ありがとう〈うん〉、って言うのよ〈なるほどね〉。

だけ、前、来たのは〈はい〉、すんごく厳しくて〈はい〉、こわくて、いっちも2人だから〈ほー〉。

でも、今は、すんごく優しい。

T： それは、でも...

I： これは、うん...

T： 【I】さんの努力ですね。

I： これは〈はい〉、あの、日本語勉強したから、わかってます〈ほー、ほー、ほー〉。

なんという〈はい〉、優しい声をやれば〈うん〉、優しく来る〈うん、うん、うん〉。

おこれれば、おこってくる〈はい、はい〉。

これを、わかってます〈はー〉。

日本語教室にきつてから [来てから]、これは一番大事だと思ってる。

T: はー、そうですか。

I: で、言葉が足りないから〈はい〉、声だけ、おっきく、やるでしょ?。

T: あー、はいはい。

I: これが、だめだったのよ。

T: なるほどねー。

I: で、今は〈はい〉、ちょっと、こう、話ができるように〈ええ〉なったから〈はい〉、お母さんとか\*〈うん〉、この前は、おがさん {語気を強める} と〈{笑}、なるほど〉、こうやったけど、今はお母さんたっけ〈はい〉、なんだかいと、こう来るの〈んー〉。

なんだ {語気を強める} ってんじゃ\*、お母さん {語気を強める} \*、何 {語気を強める} って〈うん〉、こうやるのよ。

で、今...

T: やっぱり...

んー。

I: うん、お母さんった〈はい〉、なんだい〈はい〉、たっけ、来るのよ。

T: こう、お互いのね〈うんうん〉、表現で、違ってきますよね〈うん〉。

I: それで...

T: はい、だけどですね、日本では、あの、【地名1】は、あれですけど、東京なんかだと、もう、ね、お年寄りは大事にしない〈うん〉、核家族っていうので、テレビとかもご覧になりますか、ときどき?。

I: うん、見ますよ〈はい〉。

T: それは、どうお思いになりますか?。

I: で、あたし、だんなさん、\*\*\*〈はい〉、日本人ってばかだね〈ほー〉、みんなちぶん [自分]の親を、なんでこうするの〈はい〉、って言ったら〈はい〉、だから、昔、こうなったから、日本がちょっとおかしいよ〈うん〉、って言うのよ。

だっけ、子どもが〈はい〉、\*、母親殺したり、こなれば、かこかこなればしけんだよ〈ほー〉。

あの、子ども誘拐したり〈あー〉、こなれば、しけん。

T: でも、日本、どう変えたらいいんですかね。

何を変え、どんどん、どんどん、そういう方向に行っちゃってますよね。

I: ただね、日本の場合は〈うん〉ちょっと厳しく〈うん〉、犯罪のは、厳しくならなければならないなと思います。

T: あ、そこがだめなんですか。

I: これが、一番、ちょっと、怪しいなと思う。

T: でも、それをしないために、なんか、教育をもう少し変えたらいいのかな、とか、わたしは思うんですけど。

I: 教育も同じ〈はい〉。

なんと言えど、子どもたちが、髪が黄色くなったり〈はい〉、ま、化粧したり〈はい〉、高校生たちが、こなるでしょ〈はい〉。

韓国は、こ、そうじゃないもん〈あー〉。

ちゃんとセーラー服を着て、高校までは、ちゃんと〈んー〉、きぶんとうきの、服があるのよ、学校の服。

T：なるほどねー、あー。

I：で、これがだめなの。

T：そうですか。

I：うん。

これは、ちょっと、変わりばえのあると思うし。

こ...

T：自由すぎるということですか？。

I：うん、自由すぎる。

T：あー、なるほどねー。

I：ちゆう〔自由〕が多い。

子どもが、何時まで、うち、け、来なかったら〈うん〉、ちょっと探してみればいいな〈うん〉、と思う＊、全然探さない〈うん〉。

このまんまだもん〈うん〉。

T：あー、なるほどね。

I：よなが〔夜中〕、来てもいいし〈はいはい〉、もう〈はい〉、来なくっても〈うん〉探してないな〈んー〉。

T：そ、親子関係の、その、あの、なんでしょう、気持ちもあまりうまく、こう...

I：ううん、これは母親のちえど思う。

T：母親の問題ですか。

I：うん、母親の問題。

T：はー。

I：ちゃんと話しながら〈はい〉、こう、こうなればだめだよ、とか〈んー〉、女の子は大事にしないと〈うん〉、なんか、外から、いんしんしたり〈うん〉、こりゃだめだね。

うちの親戚も1人が、こうふうになったのよ〈んー、うんうん〉。

だから、大変ことある。

T：んー、そうですか。

I：だけ、だんなさんが子ども、いやだって〈んー〉、だから、子ども、準備しなかったのよ〈ふーん、そうですか〉。

んー、だんなは、子どもなんか〈はい〉いらないって〈んー〉。

こらほらほらっというのよ〈うんうんうんうんうん〉、テレビで。

だから、いやだから〈ええ〉、夫婦で〈はい〉、元気で〈うん〉、がんばりましようって〈んー〉。

T：さっきね、夢のことをおっしゃいましたけど、おひと、一人暮らしの人とか〈うん〉、他に、なんか、こう、計画とか、もっと、夢みたいなの、なんか、ちょっと教えてください。

I：{ブレス} ...

T: この【地名1】で、大好きな【地名1】で、どんなことを、これからしていこうと？。

I: あー、韓国語、ちょっと、よしえたいな [教えたいな] と思います。

T: ほー、そうですか。

I: なんというかと〈はい〉、読みこと、書きことが、できたから〈はい〉、漢字、よしえながら〈うん〉、韓国よしえればいいな、と思います。

T: そうですよねー。

I: みんなが、いつ [いつ] 勉強会あるのと言ったっけ、あたしじゃないよって言うの〈うん〉。

みんな、なりたい人が、今、こっち、もうちょっと〈うん〉、多すぎ〈うん〉。

T: あ、今やってらっしゃるんですか、\*\*\*？。

I: ううん、やってない。

T: \*、多すぎって言う...

I: だけ、みんなが〈はい〉、やる、やるやる〈はい、はい〉、って人が〈はい〉、いくから、いくからいってこよう多いのよ〈はい〉。

T: そうですか。

I: で、あたし、ほとんどのそうがく [小学] から、中学から〈はい〉、韓国語〈はい〉、ちょっと、こよう、知りたいね、に、頼まれどきに〈ええ〉、必ず行って〈ええ〉、あの、ふるさと帰るとか〈ええ〉、あの、そうがくこーねんせい [5年生] のとき〈うん、うん〉、なんか、韓国のうた [歌] 〈うん〉、『コヤグポン』〈はいはい〉、これを、【学校名1】と、【学校名2】で、あたし、イベントやったことあります。

T: あー、そうですか。

I: 韓国の服きいて [着て] 〈はい〉、歌ったり。

T: チマチョゴリ着て。

I: うん。

T: はー、そうですか。

I: で、中学校では〈はい〉、あの、冬至のとき〈はい〉、あの、あたしのこと、ちょっと来てもらいたいって言ったら〈ええ、ええ〉、韓国服、ちゃんと準備して〈はい〉、女の子たち、みんなで〈ええ〉きいて [着て] 〈ええ〉、さしん [写真] 写ったり、だけど、韓国の冬至の場合は、あの、小豆を〈はい〉、あの、こよう、皮、剥けて〈はい〉、あんこじゃなく、ちょっとぬるくして〈はい〉、あの、もちこ\*\*\* 〈うん〉、たngo [だngo] すくって〈うん〉、やる、冬至の、冬至に食べるもの〈うん〉、\*\*\* 〈なるほど〉。

これを〈はい〉、子どもたちに食べさせました。

T: はー、そうですか。

I: 中学校。

T: ね、そういうね、こよう、イベントっていうか〈うん〉、ふれあいが、またね〈うん〉、日韓のあれになって、いいですよね〈うん〉。

I: だから〈はい〉、だれでも〈はい〉誘っても〈うん〉、忙しくても〈うん〉、あー、あたしがしちゅう [必要] だば〈んー〉、じゃ、行こう〈うん〉。

父さん、こようなつたから〈うん〉、今日は、あたし、できますよ〈うん、うん〉、ってっか、いいよ〈うん〉、1人でやるからって。

いっつも、だんなさん、きよる。

T： あー、いいですね。  
日本の場合、なかなかね、あの、妻は妻、夫は夫、っていうの、多いんですけど、そこは...

I： こうじゃない。

T： あー、そうですか。

I： たにまけ [種まき] , たうえ [田植え] 〈うん〉 , 稲刈りでも 〈うん〉 , 勉強会がかさまる [重なる] ときもある 〈うん, うん〉。  
こうぜんど、あたし、かんばら、いってらっしゃい、ってで 〈んー〉。  
必ず来ます。

T： そうですか、すばらしいですね。

I： 家族全員、ど、ぼっち [街] 全体が。

T： あ、そうなんですか。

I： まずね 〈はい〉 , なしど、なすがあるでしょ 〈はい〉。  
でっけ、あたし、いっつも、なしとはっそん [発音] する 〈はい〉。  
で、漢字を書いて 〈はい〉 , これはなす 〈はー〉 , これはなしって直す 〈いやー〉。  
まーち [街] の人、すばらしい。

T： すばらしいですね。  
わたし、そこんとも、ほんと、もっとゆっくり、き、うかがいたいんですけど、えーと、ちょっと、時間のあれもありますので 〈はい〉 , ここで、ちょっと、ロールプレイをしたいんですけども 〈はい〉 , あの一、ロールプレイ、ご存知ですか、ミニドラマ？。

I： あー、そうですか {笑} 。

T： 2人で役を決めて、いいですか、ちょっと、やってみてもいいですか。  
あの、日本人の、とても親しいお友だちっていらっしゃいますか？。  
日本人の友だち。  
\*...

I： 日本人友だち 〈うん, はい〉 いますよ...

T： ええ、な、おな...

I： 3人ぐらい。

T： そうですか。  
えーと、その、そのお友だちということにしてください、わたしを 〈はい〉。  
えーと、わたし、あの、ま、【T (名)】ですけど、えーと、【T】が、えー、さんが、ちょっと、お金を貸してくださいということで、ちょっと、これ読んでいただいてもいいですか？。  
声を出して読んでいただけますか？。

I： 友人にお金を貸してください。

T： はい、と。

I： 頼まれました。

T： はい、いいですか。

I： たいふえん、たいへん親しい 〈はい〉 ...

T： ちょっといいです...

I： 友だちですか。

T: はい、いいですか〈うん〉。  
えー、友人に、あ、お友だちにお金を貸してくださいと頼まれました〈うん〉。  
で、とっても、たいへん親しい、と、あの、友人ですが、断ってください、と後ろにありま  
す。

I: あー。

T: はい。

I: あ、これが。

T: はい、よろしいですか？。

I: {解説文を読む} 〈はい〉 あー。

T: はい。

I: で、とても大事な人だけでも...

T: そうです、でも、か、断ってください。

I: うん、うん。

T: いいですか。  
えーと、お友だちの名前、き、うかがってもいいですか？。

I: うん。

T: 何ていう人ですか？。

I: んー、【人名2】さん。

T: 【人名2】さん、じゃ、わたしが、【人名2】にしましょう〈うん〉。  
【人名2】にね、その人だと思ってくださいね。  
でも、あの、断ってくださいね。

I: はい。

T: いいですか、はい。  
えーと、【I】さん、あのね、わたし、あの一、ちょっとね、えと、急な用ができて、東京に  
行きたいんだけど、今ね、ちょっと、手元にないので、5万円貸してもらえない？。  
帰ってきたら、すぐ戻す、だから、1週間後に返すから。  
お願い。

I: こりゃ、ちょっと、おかねど [お金の] ことはね〈うん〉、友だちは〈うん〉、あんまり、や  
りたくないなって...

T: ん、でも...

I: あたし言うのよ。  
なんというと〈うん〉、友だちが、万が一、約束守らなかつたら...

T: でも、あたしだって、絶対守るから。

I: ちょ...

T: 【I】ちゃん、お願い。

I: ちょっと、これはむーり [無理]。

T: なんで？。

I: なんでだって\*、友だちだから〈うん〉、やりたくない。

T: でも、あたし、それないと、東京に行けなくて、大変なことになっちゃうの。  
お願い。

I : どうしよう。  
じゃ、必ず、かして。

T : うん、もちろん返すけど。

I : うん、わかった、あした、やる。  
何時まで、やればいい？。

T : え、あの、あしただったら、何時でもいい。

I : 何時でもええ。

T : うん。

I : じゃ、こーぜんじゅん [午前中] 〈うん〉、あの、きんこう [銀行] から、こ、お金を、おりにて〈うん〉、あんたた、やりますから〈うん〉、安心してね。

T : うん、ありがとう、うれしい。

I : どうも。

T : どうもありがとう。  
はい、あの、じてんし、ごめんなさ、これで、あの、終わりますけれども、1つ、ロールプレイ。

あのー、えー、自転車で、こう、いろいろ動いてらっしゃ、車ですか？。

I : 車。

T : あ、車ですか、そうですか、はい。  
えーと、それから、ときどき、旅行とかも、いらっしゃるんですか？。

I : ううん、車で、1人でほとんど行けません。

T : あ、そうですか。  
あー、あの、ご主人と一緒に〈うん〉ということですか、はい。  
えーと、それじゃ、もう1つだけロールプレイをしたいんですけど、いいですか？。

I : はい。

T : はい、じゃ、あの、レストランで食事をしました〈はい〉。  
えー、どっかね〈うん〉、いらっしゃるときありますよね？。  
レストランを出てから、すぐ忘れ物をしたことに気がつきました〈はい〉。  
レストランへ電話をしてください。

I : はい。

T : はい。  
では、東京に行ったときのレストランにしましょうか。  
いいですか？。

I : はい。

T : 大丈夫ですか。  
はい、じゃ、あたしが、あの...  
もしもし？。

I : はい、【I (フルネーム)】です。

T : はい、あの、レストラン\*\*\*でございます。

I : はい、どうも。

T : はい。

I： あたし、あの、ここに、そこじ [食事] とるときに〈あ、はい〉、あすれもの [忘れ物] があつたけども〈はい〉、ちょっと、探してみませんか？。

T： はい、どんな、えー、何をお忘れになりましたか？。

I： あの、小さい〈はい〉、あの、こせんのさいぶ [財布] を、ここさ、ちょっと落としたけど。

T： あ、そうですか〈はい〉。

えーと、どんな形でしょうか？。

I： あのー、丸い、小さい、赤い、\*\*、さいぶでつたけど〈はいはい〉、ありますから、あります、ありますだったら〈はい〉、あたしのてんがばんおー [電話番号]、よしえる [教える]、ますから〈はい〉、ここで電話をください。

T： はい、わかりました〈はい〉。

ちょっと、じゃ、お、お教えてください。

はい、どうぞ。

I： はい、【電話番号】〈はい、はい〉、【I (フルネーム)】です。

T： あ、わかりまし...

I： ごめんなさい。

T： はい、じゃ、あの、また、あの、探して、すぐお電話いたします。

はい、ありがとうございます...

I： はい、どうも、ありがとうございます。

T： はい、どうも、失礼しまーす。

I： よろしく願いしまーす。

T： はい。

はい、じゃ、これで、ロールプレイ終わりますね〈うん〉。

はい、あのー、今日は、えー、た、とても雪を、あの、たくさん降ってますけれども、これからどうなさいますか？。

I： {ブレス}、これから、おうちで行って、あした、結婚式行くから〈ほー〉、あの、けっこんしぎ [結婚式] の、あの、服とか〈はい〉、あの、おにぎり [おにぎり] とか〈はい〉、おばんじょ、ちょっと、作って、準備しようかなと思います。

T： そうです...

結婚式は、どんなお洋服で、チマチョゴリで？。

I： ううん、チマチョゴリ、なんだか、ふちの、あ、なんだっけ、トウピースか。

T： あ、そうですか。

I： きらきらするびす。

T： は、そうですか、はい。

もう、この雪景色も素敵ですね、はい。

I： すんごく、いい街だよ。

T： そうですねー。

はい、今日はどうもありがとうございました。

I： どうもありがとうございましたー。

T： 失礼します。